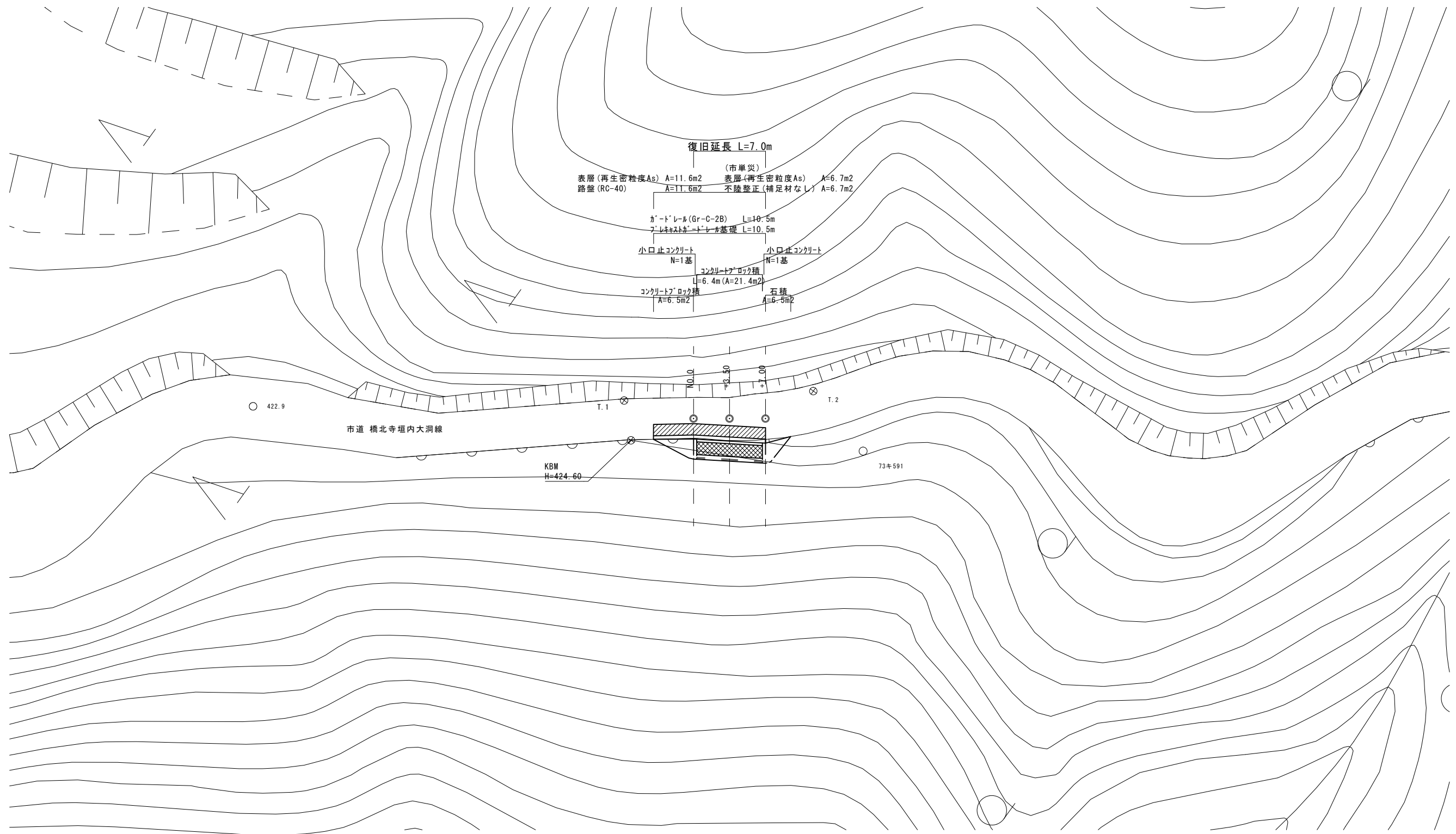
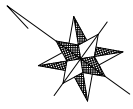


平面図

S=1:200



国災第85号 道路災

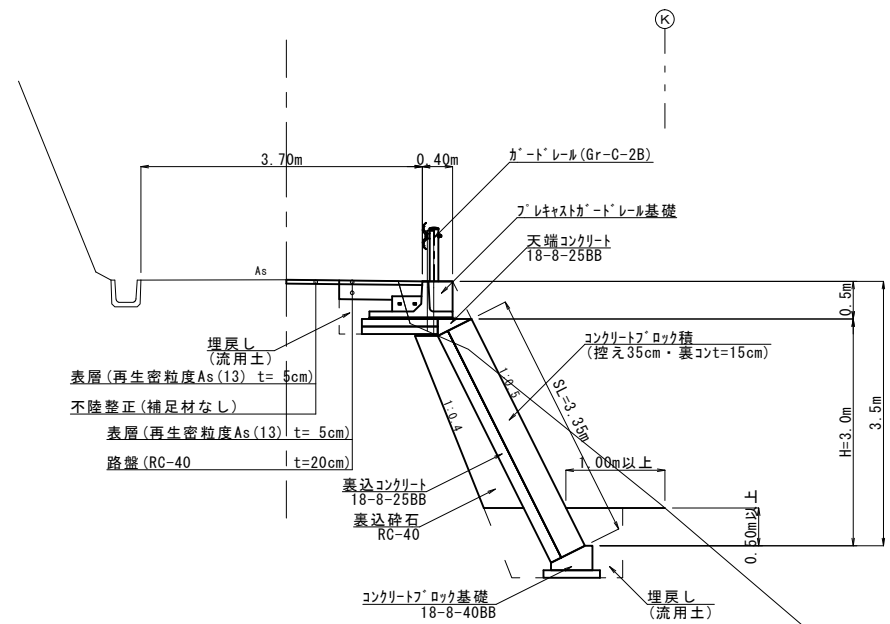
工事名	平成30年度南道災補第3号 市道橋北寺垣内大洞線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町太郎生 地内		
図面の種類	平面図		
縮尺	S=1:200	図面番号	1/5
事務所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

標準横断面図

S=1:50

(NO. 0+3.50)



DL=420.00

国災第85号 道路災

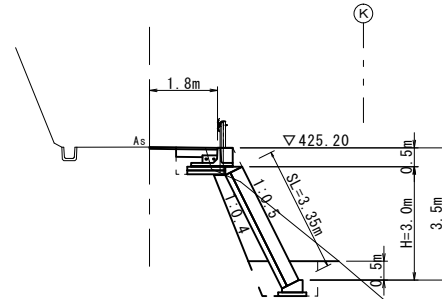
工事名	平成30年度南道災補第3号 市道橋北寺垣内大洞線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町太郎生 地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	2/5
事務所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

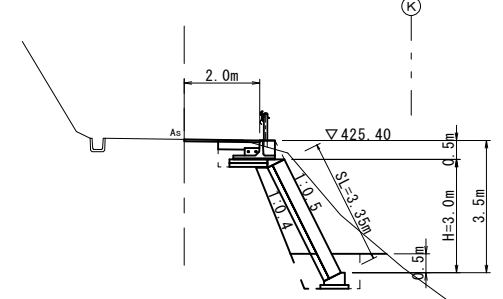
S=1:100

NO. 0+3.50
GH=425.22



NO. 0+3.50			
種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	3.9	m2
床掘り	土砂	1.5	m2
埋戻し	流用土	1.3	m2

NO. 0+7.00
GH=425.42

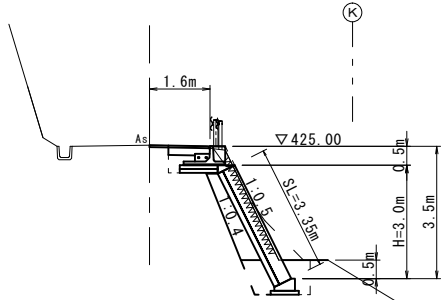


NO. 0+7.00			
種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	5.2	m2
床掘り	土砂	1.5	m2
埋戻し(1)	流用土	1.3	m2

DL=420.00

DL=420.00

NO. 0
GH=425.03



NO. 0			
種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	3.4	m2
床掘り	土砂	1.5	m2
埋戻し	流用土	1.3	m2

DL=420.00

掘削 $V = (3.4 + 3.9) \times 1/2 \times 3.5 + (3.9 + 5.2) \times 1/2 \times 3.5 = 28.7 \text{ m}^3$

床掘り $V = (1.5 + 1.5) \times 1/2 \times 3.5 + (1.5 + 1.5) \times 1/2 \times 3.5 = 10.5 \text{ m}^3$

埋戻し(流用土) $V = (1.3 + 1.3) \times 1/2 \times 3.5 + (1.3 + 1.3) \times 1/2 \times 3.5 = 9.1 \text{ m}^3$

残土等処分(土砂) $V = 28.7 + 10.5 - 9.1 / 0.9 = 29.1 \text{ m}^3$

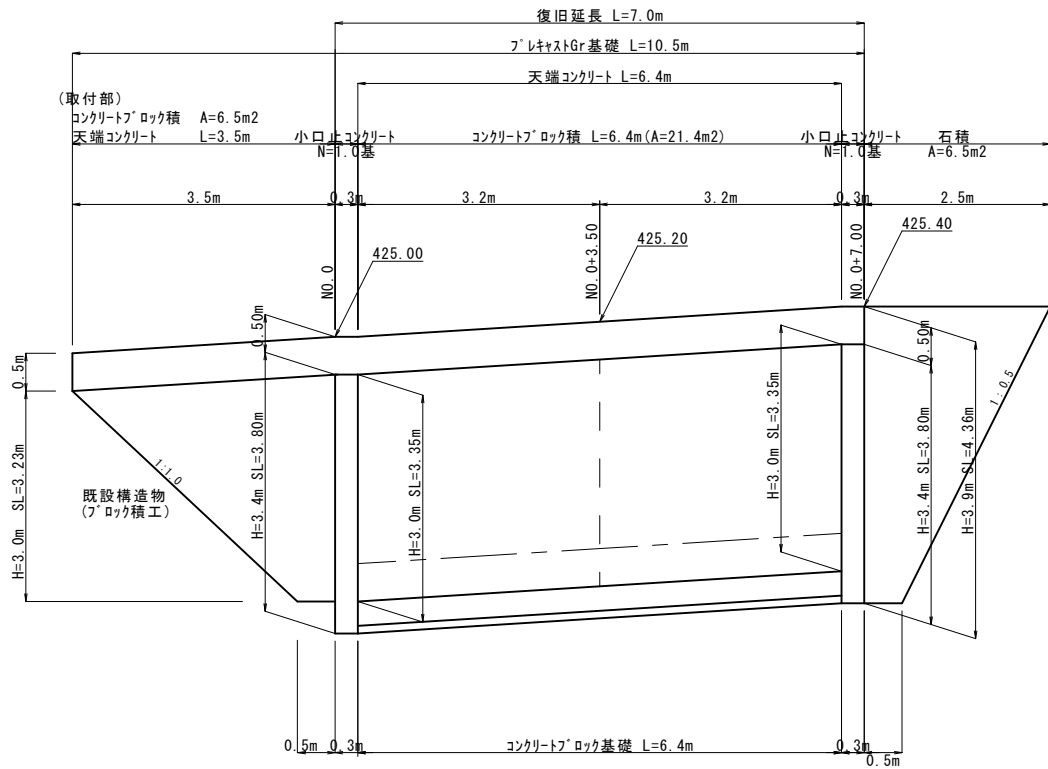
国災第85号 道路災

工事名	平成30年度南道災補第3号 市道橋北寺垣内大洞線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町太郎生 地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	3/5
事務所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

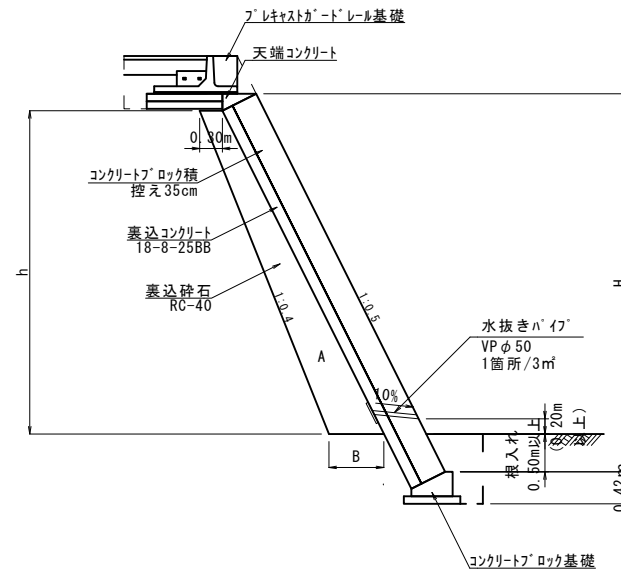
工法図(1)

コンクリートブロック積展開図
S=1:50



コンクリートブロック積 $A=3.35 \times (3.2+3.2) = 21.4 \text{ m}^2$
 石積 $A=(0.5+2.5) \times 1/2 \times 4.36 = 6.5 \text{ m}^2$
 (取付部)
 コンクリートブロック積 $A=1/2 \times (3.5+0.5) \times 3.23 = 6.5 \text{ m}^2$
 天端コンクリート $L=3.5\text{m}$

標準断面図
S=1:50

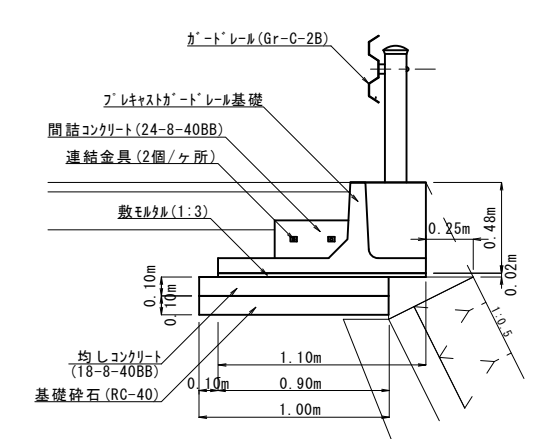


裏込砕石寸法表

測点	H	h	B	数量 (m3/m)
No. 0 ~+0.70	3.00	2.30	0.53	0.95

裏込砕石 $A=0.95 \times (3.2+3.2) = 6.1 \text{ m}^3$

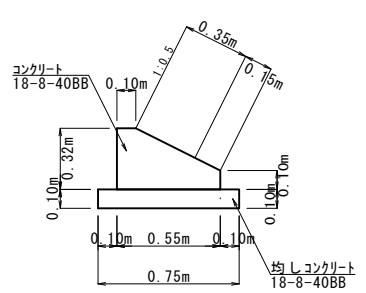
フレキシブルガードレール基礎
S=1:20



フレキシブルガードレール基礎(10m当り)

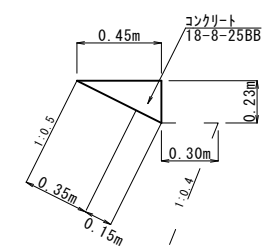
フレキシブルガードレール基礎 $N=10.0 \div 2.0 = 5$ 個
 連結金具 $N=10 \div 2.0 \times 2.0 = 10$ 組
 間詰コンクリート $V=0.09 \text{ m}^3$
 止め型枠 $A=0.22 \text{ m}^2$
 敷モルタル $V=1.10 \times 0.02 \times 10.0 = 0.22 \text{ m}^3$
 均しコンクリート $V=1.00 \times 0.10 \times 10.0 = 1.0 \text{ m}^3$
 均しコンクリート型枠 $A=0.10 \times 10.0 = 1.0 \text{ m}^2$
 基礎砕石 $A=1.00 \times 10.0 = 10.0 \text{ m}^2$

コンクリートブロック基礎
S=1:20



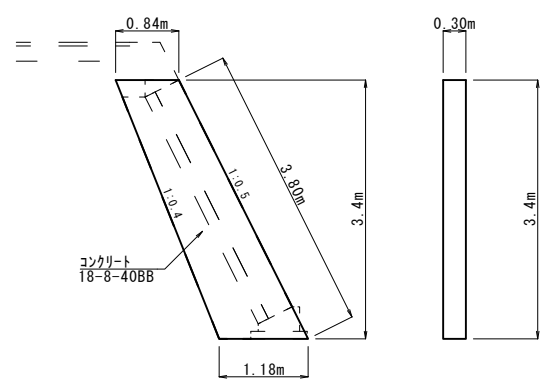
材料表 10m当り				
名称	規格	単位	数量	
コンクリート	18-8-40BB	m3	1.26	
型枠		m2	4.20	
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.75	
均し型枠		m2	2.00	
基面整正		m2	7.50	

天端コンクリート
S=1:20



材料表 10m当り				
名称	規格	単位	数量	
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.52	
型枠		m2	2.30	

小口止コンクリート
S=1:50



小口止コンクリート

コンクリート $V=(0.84+1.18) \times 1/2 \times 3.4 \times 0.30 = 1.0 \text{ m}^3$
 型枠 $A=(0.84+1.18) \times 1/2 \times 3.4 \times 2+3.8 \times 0.3 = 8.0 \text{ m}^2$

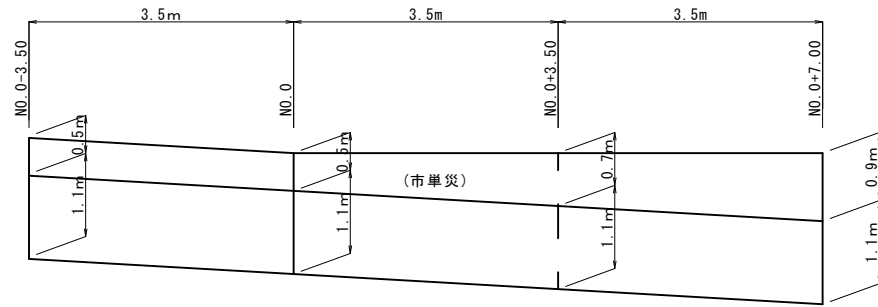
国災第85号 道路災

工事名	平成30年度南道災補第3号 市道橋北寺垣内大洞線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町太郎生 地内		
図面の種類	工法図(1)		
縮尺	図示	図面番号	4/5
事務所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

工 法 図 (2)

表層展開図
S=1:50



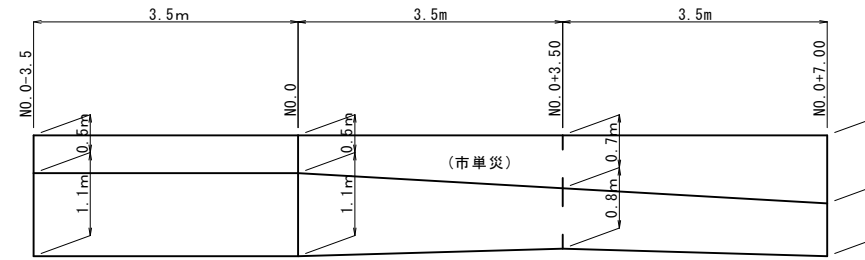
表層(再生密粒度As) t=5cm
A=1.1×10.5 = 11.6 m²

路盤(RC-40 t=20cm)
A=1.1×10.5 = 11.6 m²

(市単災)
表層(再生密粒度As) t=5cm
A=0.5×3.5 + 1/2×(0.5+0.7)×3.5 + 1/2×(0.7+0.9)×3.5 = 6.7 m²

不陸修正(補足材なし)
A=0.5×3.5 + 1/2×(0.5+0.7)×3.5 + 1/2×(0.7+0.9)×3.5 = 6.7 m²

舗装版破砕展開図
S=1:50

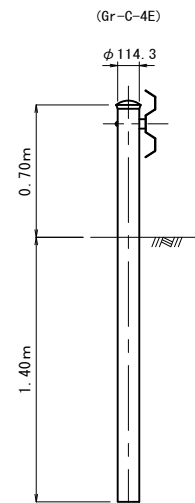


舗装版切断 L=1.1+0.7 = 1.8 m
舗装版破砕 A=1.1×3.5 + 1/2×(1.1+0.8)×3.5 + 1/2×(0.8+0.7)×3.5 = 9.8 m²
殻運搬(As殻) V=9.8×0.05 = 0.5 m³
殻処分(As殻) V=9.8×0.05 = 0.5 m³

(市単災)
舗装版切断 L=0.5+0.9 = 1.4 m
舗装版破砕 A=0.5×3.5 + 1/2×(0.5+0.7)×3.5 + 1/2×(0.7+0.9)×3.5 = 6.7 m²
殻運搬(As殻) V=6.7×0.05 = 0.3 m³
殻処分(As殻) V=6.7×0.05 = 0.3 m³

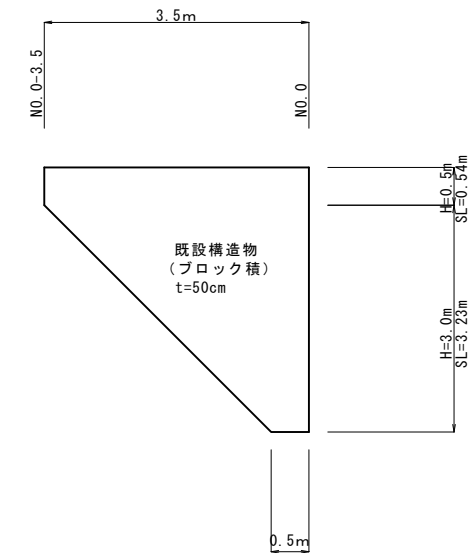
構造物撤去工

防護柵撤去
S=1:20



防護柵撤去(ガードレール) L=10.5m

コンクリート構造物取壊し
S=1:50



コンクリート構造物取壊し (t=50cm)
A=1/2×(3.5+0.5)×3.23+3.5×0.54 = 8.4 m²
V=8.4×0.5 = 4.2m³

国災第85号 道路災

工事名	平成30年度南道災補第3号 市道橋北寺垣内大洞線災害復旧工事		
施工箇所名	津市 美杉町太郎生 地内		
図面の種類	工法図(2)		
縮尺	図示	図面番号	5/5
事務所名	津市建設部 津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。